



長子配付

令和7年4月30日

穴水共同調理場

「目には青葉 山ほととぎす 初がつお」。江戸時代に活躍した俳人、山口素堂の有名な句です。目で、
みみで、そして舌で感じる初夏の喜びが表現されていますね。

さわやかな新緑の季節、五感を使ってこの季節ならではの美しさや素晴らしさを感じ、ますます豊か
で健やかな学校生活を送りましょう。

こんな姿勢で食べていない？



体を横に向ける



ひじをついて食べる



足を床につけない

きちんと前を向く

好感度アップ！

茶わんやおわんを
手にもって食べる

スプーンを使わずに

はしとわんで食べる

和食スタイルの基本だよ！

足を床につける

かむときに力が入りやすくなるよ。骨盤も立つね！

正しい
姿勢で
食べよう



背すじを伸ばす

食べ物がずっと
体の中を通って、
消化もよくなるよ！

つくえと体は
にぎりこぶし1こぶん
くらいはなす

腕とひじがちょうど動き
やすい幅になるね！

給食で味わう行事食～「端午の節句」～

たけのこ



天を貫くように真っ
直ぐに伸び、成長も早
いことから、子どもた
ちがすくすく元気に育
つようにと願いを込め
て食べられます。

かしわもち



あん入りのもちを柏の葉で包
んだものです。柏は新しい葉が
出るまで古い葉が落ちないこと
から、「跡継ぎが絶えない」とし
て縁起物とされました。